

特別企画：日本企業「スーダン」進出動向調査

日本企業、スーダンへの進出ほぼなし

～ 輸出入企業を含め 10 社未満にとどまる

クーデターの影響、当面は事態の注視にとどまる ～

北アフリカのスーダンは人口 4000 万人を超えるアフリカの一大市場で、経済発展のポテンシャルが大きい。ただ、同国では政情が不安定なほか、法整備の遅れなどによりアフリカ諸国の中でも投資リスクが高いこと、アメリカ合衆国によるテロ支援国家指定が高い壁となり、2020 年の解除を待つまで積極的な進出が見合わせられた経緯がある。

現時点では、日本企業のスーダン進出やスーダン企業との取引社数はほとんどゼロにとどまっているほか、輸出入をあわせた日スーダン間の貿易額もさほど大きくない。当面は「事態を見守る必要がある」との指摘もあり、日本企業への影響は今のところ軽微にとどまるとみられる。

本調査は、帝国データバンクが保有する企業概要データベース「COSMOS2」（2021 年 10 月時点、約 147 万社収録）及び信用調査報告書ファイル「CCR」（約 190 万社収録）、各社の公開情報などを基に、スーダン共和国（以下「スーダン」）に対して現地法人や関係会社・関連会社の設立及び出資、駐在所・事務所の設置などを通じて進出する日本企業を対象に集計を行った

調査結果（要旨）



スーダンへの日本企業進出は
ほとんどなかった
(写真＝スーダン国旗)

1. 2021 年 10 月現在、スーダン共和国に進出している日本企業は 2 社、直接の輸出入を行う企業は 6 社判明した。この結果、スーダンでビジネスを展開する日本企業は進出・輸出入含めて 10 社未満にとどまり、同国での日本企業の活動はほとんどみられなかった
2. 進出企業では、現地生産などを手掛ける企業は判明せず、医療サービス提供や資源開発など支援事業が中心だった。輸出入を手掛ける企業のうち、直接の輸入品目はアラビアガムなどの天然資源や食品などだった。輸出品目は、自動車など機械類が中心となっている

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 情報統括部

担当：飯島 大介

TEL03-5919-9343 (直通) E-mail daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。